

# 人文学部社会学科に対する 質問事項への回答

平成 21 年 8 月 15 日

人文学部社会学科



## はじめに

- 本文書は、平成 21 年 8 月 2 日（日）に開催された人文学部社会学オープンキャンパス時に受け付けた質問に対する回答です。当初の予定ではオープンキャンパス時間内に回答する予定でしたが、運営側の不手際により時間をとることができなかつたため、このような形での回答となりました。あらためてお詫び申し上げます。
- 各コースへの質問に関しては、コース別の説明時間内にお聞きいただけたものと考え、本回答では省略しました。
- 目次に記載されている質問項目をクリックすることで、該当ページへ移動できます。目次へ戻る場合には、画面左側にあるしおりパネルの「目次」をクリックしてください。
- 本回答に関するお問い合わせは、<sup>どうぞの</sup>堂園 俊彦 jtdohzo [アットマーク] ipc.shizuoka.ac.jpまでお願いいたします。

## 目次

はじめに.....	1
1. 学部全体.....	6
Q1 他の大学にはないよい所はどこですか。.....	6
Q2 求める学生像とはどのようなものですか。.....	6
2. 学科全体.....	7
Q1 社会学科に入った場合、どのような勉強ができるのですか。.....	7
Q2 社会学科に必要な知識はありますか。.....	7
Q3 他の学部の学生も社会学科の講義を受けることができるのですか。.....	7
Q4 社会学を学びながら法律、経済などがまとめて学べる場所は、静岡県内であれば静岡大学だけですか。.....	7
3. 教務関連.....	8
Q1 新入生セミナーとはクラスのような感じですか。.....	8
Q2 1年生でどのような科目をとるのですか。専門的なことは学べますか。.....	8
Q3 フィールドワークなどの実習費は各自で負担するのですか。.....	8
Q4 フィールドワークではどんなテーマを調べるのですか。.....	9
Q5 社会学科であればどのコースでもフィールドワークはあるのですか。.....	9
Q6 どの程度テストや宿題があるのですか。.....	9
Q7 コースは希望通りのところへ行くことができるのですか。.....	9
Q8 コースの倍率はどの程度ですか。.....	10
Q9 各コースでどの程度専門的なことを学べるのですか。.....	10
Q10 社会学・心理学コースの中から好きな授業を受けることができるのですか。.....	10
Q11 4年間で卒業できる割合はどの程度ですか。.....	10
Q12 転学部・転学科・転コースは可能ですか。.....	10

Q13	留学制度や海外研修はありますか。 .....	11
Q14	入学直後のガイダンスはありますか。 .....	11
Q15	学部や学科で取れる資格としてどのようなものがあるのですか。 ..	11
Q16	どのようにすれば高校教師の免許をとることができるのですか。 ..	11
Q17	資格はどの程度の人が取っているのですか。 .....	11
Q18	社会調査士の資格は就職にどの程度役立つのですか。 .....	12
Q19	司書資格をとることはできますか。 .....	12
Q20	図書館の蔵書数、書籍の種類などを教えてください。 .....	12
Q21	卒論要旨集をインターネットで閲覧することはできますか。 .....	12
Q22	他校との単位互換制度はありますか。 .....	12
4.	学生生活関連 .....	13
Q1	不登校になる学生数はどの程度ですか。またそれに対するサポート はどうなっているのですか。 .....	13
Q2	学生寮のことを詳しく教えてください。門限はあるのですか。 ....	13
Q3	入寮の基準はどのようなものですか。(県内／県外は関係あるの ですか。) .....	14
Q4	学生寮を4年間使用することはできますか。 .....	14
Q5	寮はどの程度あいているのですか。 .....	14
Q6	4人部屋で4年間過ごすのですか。 .....	14
Q7	静大祭はどのように行われるのですか。また、何がお勧めのイベント ですか。 .....	14
Q8	学生食堂の営業時間は何時から何時までですか。 .....	14
Q9	サークル活動について詳しく知りたいです。見学はできるのですか。 15	
Q10	もしサークルが浜松にあったら、入るのをあきらめなければならない のですか。 .....	15
Q11	サークルのかけもちはできるのですか。 .....	15
Q12	奨学金について詳しく知りたいのですが。 .....	15

Q13	学生はどのようなアルバイトをしているのですか。 .....	15
Q14	服装・化粧・髪型・髪の色などは自由ですか。 .....	16
Q15	校則はありますか。 .....	16
Q16	どれ位の学生がアパートで下宿をしているのですか。 .....	16
Q17	修学旅行はどこへ行くのですか。 .....	16
Q18	交通手段としては何が一番利用されているのですか。 .....	16
Q19	車やバイクでの通学はできるのですか。 .....	17
5.	就職・進学関連 .....	18
Q1	就職活動とは具体的に何をしますか。 .....	18
Q2	インターンシップとはどういうものですか。 .....	18
Q3	教育学部に比べ教職への就職は難しいのですか。 .....	18
Q4	テレビ局への就職は過去に例がありますか。 .....	18
Q5	キャリア形成講座はありますか。 .....	19
Q6	大学院では、大学で学んだことをより深く学ぶのですか。 .....	19
6.	入試関連 .....	20
Q1	面接ではどのようなことを聞かれるのですか。また、どんな人が選ばれるのですか。 .....	20
Q2	社会学科と法学科両方を受験することはできますか。 .....	20
7.	その他 .....	21
Q1	学生による授業評価を行っていますか。 .....	21
Q2	講義のスタイル（黒板・パワーポイント）はどのように決まっているのですか。 .....	21
Q3	静岡市近郊の名所・娯楽施設などを教えてほしいのですが。 .....	21
8.	ご意見・ご要望 .....	22
	コース説明会は年三回行うほうがよいと思います。 .....	22
	オープンキャンパスの事前申込をするなら、ある程度人数を制限したほうがよいと思います。 .....	22

コース別の模擬授業をしてほしいのですが。..... 22

## 1. 学部全体

Q1 他の大学にはないよい所はどこですか。

A1 人文学部の特色は、2010 年度学部案内の 6 頁から 9 頁をご覧ください。  
<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/faculty/leaflet.pdf>

Q2 求める学生像とはどのようなものですか。

A2 『入試選抜に関する要項』2 頁～3 頁をご覧ください。また、静岡大学入試課のホームページでも公開しています。  
<http://www.shizuoka.ac.jp/nyuushi/topic/adpoli18.html>

## 2. 学科全体

Q1 社会学科に入った場合、どのような勉強ができるのですか。

A1 2010 年度学部案内 12 頁から 17 頁をご覧ください。

<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/faculty/leaflet.pdf>

Q2 社会学科に必要な知識はありますか。

A2 入学段階では、高校の社会系科目、たとえば地理、歴史、政経、公民などをきちんと学んでいれば、それ以上に必要な知識はありません。

Q3 他の学部の学生も社会学科の講義を受けることができますか。

A3 実習科目、演習科目などをのぞいて、担当教員の許可を得れば、一般の講義科目の大部分は履修することができます。

Q4 社会学を学びながら法律、経済などがまとめて学べる場所は、静岡県内であれば静岡大学だけですか。

A4 ほとんどの大学では一般教養系の科目として法律や経済の科目を提供していますので、どの大学でもまとめて学ぶことができます。ただ、同じ学部に経済学科や法学科が併設されていることにより、かなり専門的な領域についても学べるというのが静岡大学人文学部の特色です。たとえば、アジア地域に関心のある学生は、社会学科のアジア史関係の授業だけでなく、言語文化学科の中国文学・文化、他の国の言語・文化の授業、経済学科のアジア経済の授業などを履修することによって、より深い知識を得ることができます。

### 3. 教務関連

Q1 新入生セミナーとはクラスのような感じですか。

A1 担当教員がクラスの学生の生活・学習両面の相談窓口になるという意味では、高校までの「クラス」と似ています。ただし、一つのクラスの人数は高校と比べて少なく、15～18名程度になります。新入生が学生生活に円滑に入っていけるように各種情報提供を行いサポートすることと、その後の学習に必要な基礎的な力の向上を図ることが主な目的の科目です。

Q2 1年生でどのような科目をとるのですか。専門的なことは学べますか。

A2 主に教養科目といって、大学生、さらには社会人として必要になる基礎的な力や知識を増進させる科目をとってもらいます。具体的には語学（英語と第2外国語）や理化学系の科目などが含まれます。また、社会学科の各コースがそれぞれ提供する概論を3つ以上はとってもらうこととなります。これは各専門領域の導入科目ではありますが、専門的なことを学ぶ初めの機会となります。

Q3 フィールドワークなどの実習費は各自で負担するのですか。

A3 1年生後期に受講を推奨するフィールドワーク基礎演習についていえば、市内の交通費について負担してもらう可能性があります（現在、この点について検討中です）。2年生以降に所属する各専門コースで展開されるフィールドワークについては、一律にお答えできません。1年生時に各コースについての説明会を行いますが、そのときに各コース担当者より説明があります。

Q4 フィールドワークではどんなテーマを調べるのですか。

A4 やはり1年生後期のフィールドワーク基礎演習についていえば、かなり自由にテーマを選んでもらえるといえます。担当教員（現在5名）で、大枠のテーマを設定しますが（たとえば、「コミュニティ」とか「育てる・育む」とか）、その中でどのような社会的・歴史的な事柄や活動に焦点を当てるかは、受講生自身（各自そして関心の近い受講生たちのグループ）で決めてもらいます。

Q5 社会学科であればどのコースでもフィールドワークはあるのですか。

A5 コース内でのフィールドワークについては、各コースのカリキュラムによります。

Q6 どの程度テストや宿題があるのですか。

A6 テスト行うのかどうか、課題（宿題）を出すのかどうかは、講義の担当教員によって決められます。

Q7 コースは希望通りのところへ行くことができるのですか。

A7 できます。ただし、コース決定時に行う面接で、学生本人が抱いている関心とその時点で表明している志望コースとが、面接教員からみて明らかにずれているときは、より関心に合っていると思われるコースの教員との面接を勧め、再考を促すときがあります。実際、この再面接によって所属コースがそこに決まることが毎年数例はあります。これは一見すると「希望通り」ではないように見えるかもしれませんが、学生本人の関心に寄り添った責任ある対応と考えています。

Q8 コースの倍率はどの程度ですか。

A8 上記の通り、コース決定はおおむね本人の表明する希望通りになります。つまり、各コースが受け入れる学生数にとくに「定員」があるわけではありません。ですから「倍率」ということも問題になりえません。

Q9 各コースでどの程度専門的なことを学べるのですか。

A9 学生の興味関心によって、いくらでも専門的なことを学ぶことができます。

Q10 社会学・心理学コースの中から好きな授業をうけることができるのですか。

A10 基本的にどのコースに所属していても、他のコースの講義を受講することはできます。

Q11 4年間で卒業できる割合はどの程度ですか。

A11 ある学年の入学者が4年間でどの程度卒業しているかということでは、9割程度とまずお答えできます。ただ、ここで問題になる「留年」ですが、ひとくちに留年といいますが、たとえば留学したために大学に5年間在籍したという学生も一定数存在しますことを申し添えておきます。

Q12 転学部・転学科・転コースは可能ですか。

A12 可能です。ただし、転学部・転学科には面接・筆記試験が求められますし、転コースについてもまず受け入れ先教員との話し合いが必要になります。どちらにせよ一定の手続きに従い、学生本人の関心や学習への姿勢・準備状態が問われ、転ずることの妥当性が検討されます。また、移転できた場合でも、各専門コースで必要な学習を積み上げて卒業するためには、結果

として5年以上の在籍が必要になる可能性もあります。

Q13 留学制度や海外研修はありますか。

A13 静岡大学には、充実した留学制度や海外研修制度があります。詳しくは、静岡大学国際交流センターホームページをご覧ください。

<http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/>

Q14 入学直後のガイダンスはありますか。

A14 あります。新入生については、まず半日をかけての履修および学生生活に関するガイダンスが行われます。そして新入生セミナーを通じて、その補強が行われます。2年生以降の志望コース決定のためのガイダンスも年に2回行われます。

Q15 学部や学科で取れる資格としてどのようなものがあるのですか。

A15 2010年度学部案内の44頁に取得可能な資格の一覧が掲載されています。

<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/faculty/leaflet.pdf>

Q16 どのようにすれば高校教師の免許をとることができるのですか。

A16 国の定める規則に従い、必要な科目を履修し単位を取得します。この中には教育実習といった実習科目も含まれます。

Q17 資格はどの程度の人が取っているのですか。

A17 年によって変動がありますが、概ね、教員免許取得者は10数名、学芸員資格は20名程度、社会調査士資格は15名程度というところです。

Q18 社会調査士の資格は就職にどの程度役立つのですか。

A18 資格が作られてまだ歴史も浅いため、一概にお答えできません。業種・職種によっては社会調査についての需要が高いことがあり、また企業等の書類審査・面接において、自らが学んで身につけてきた事柄を比較的明瞭に提示できることはありますが、「どの程度」有利に作用するのかは確定できておりません。

Q19 司書資格をとることはできますか。

A19 できません。

Q20 図書館の蔵書数、書籍の種類などを教えてください。

A20 現在、静岡大学図書館には 110 万冊の本が所蔵されています。その他、静岡大学図書館に関しては、公式ホームページをご覧ください。

<http://www.lib.shizuoka.ac.jp/>

Q21 卒論要旨集をインターネットで閲覧することはできますか。

A21 インターネット上での公開はしておりません。

Q22 他校との単位互換制度はありますか。

A22 あります。現在、静岡県立大学の国際関係学部・経営情報学と単位互換を行っています。

## 4. 学生生活関連

Q1 不登校になる学生の数ほどの程度ですか。またそれに対するサポートはどうなっているのですか。

A1 残念ですが、大学というものの性質上（毎日学校に登校することが必要とは限りません。カリキュラムの組み方で休みの日ができたりもします）、不登校の学生というものは把握できません。成績をつける段階になってようやくわかるという欠陥があります。このため人文学部では、新入生に対しては、新入生セミナー担当教員が担任として学生に対してきめ細かい対応をすることにより、不登校になることを防止しています。また、心身上の問題を抱えた学生に対しては、保健管理センター <http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~hokekan/index.html> や、こころの相談室 <http://www.shizuoka.ac.jp/kokoro/> へ行くようにアドバイスしています。さらに、在校生の場合はご両親に成績表をお送りして、きちんと学習が進んでいるかをご家族にも検討していただけるように取り計らっています。

Q2 学生寮のことを詳しく教えてください。門限はあるのですか。

A2 Web上で以下の情報を得ることができます。

募集要項

[http://www.shizuoka.ac.jp/gakubu/h21\\_zaigakusei\\_gakuryo\\_s.pdf](http://www.shizuoka.ac.jp/gakubu/h21_zaigakusei_gakuryo_s.pdf)

概要

<http://www.shizuoka.ac.jp/gakubu/gakuseiryu.html>

規則

<http://www.shizuoka.ac.jp/reiki/document/print/pr00000027.htm>

⇒これ以外にも学生たちによる自治組織によって、さまざまな規則が作られています。ちなみに門限はありません。

Q3 入寮の基準はどのようなものですか。(県内／県外は関係あるのですか。)

A3 入寮は原則として寮自治会が決定しています。入寮の基準としては、まず家計状況を重視した形で行われています。また県内に住所があるから入寮できないということはありません。

Q4 学生寮を4年間使用することはできますか。

A4 もちろんできます。

Q5 寮はどの程度あいているのですか。

A5 前年度に卒業などで寮を出ていく学生の数によります。ちなみに今年度の募集人数は、片山寮・雄萌寮ともに約140名となっています。

Q6 4人部屋で4年間過ごすのですか。

A6 そうです。

Q7 静大祭はどのように行われるのですか。また、何がお勧めのイベントですか。

A7 大学祭に関しては、「静大祭ドットコム」<http://www.shizudaisai.com/pc-top.html>をご覧ください。お勧めのイベントは毎年いろいろとだしものが変わりますし、個人の好みがありますのでなんともいえません。

Q8 学生食堂の営業時間は何時から何時までですか。

A8 静岡大学生生活協同組合ホームページ内の「営業時間」のページをご覧ください。<http://www.coop.shizuoka.ac.jp/coop/scoop/jikan2008.html>

Q9 サークル活動について詳しく知りたいです。見学はできるのですか。

A9 静岡大学公認サークルの一覧を、静岡大学公式ホームページ内の下記ページでご覧いただけます。サークルの見学に関しては、ホームページ等を通じて、サークルへ直接問い合わせてください。

<http://www.shizuoka.ac.jp/zaigakusei/circle.html>

Q10 もしサークルが浜松にあったら、入るのをあきらめなければならないのですか。

A10 サークルの対応によります。静岡キャンパスに通っている学生も受け入れているところであれば入れます。

Q11 サークルのかけもちはできるのですか。

A11 サークルの対応によります。

Q12 奨学金について詳しく知りたいのですが。

A12 静岡大学で取得できる奨学金については、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~oasis/>

Q13 学生はどのようなアルバイトをしているのですか。

A13 どのようなバイトでもしているというのが正直なところです。家庭教師や塾の講師ばかりではなく、食品売り場や飲食店でのバイトもありますし、コンビニでのバイトもあります。特に職種は限られないというのが正直なところだと思います。

Q14 服装・化粧・髪型・髪の色などは自由ですか。

A14 基本的には自由です。

Q15 校則はありますか。

A15 大学には学則というものがあります。しかしこれは基本的には静岡大学のあらゆる事項についての規則であり、単位のとり方、学費や学寮等の事項から、財政運営等のあらゆる静岡大学の運営にかかわる事項を定めたものです。下記URLで見ることができますが、高校までの校則のように、学生生活についての細かい取り決めが記載されているわけではありません。

<http://www.shizuoka.ac.jp/reiki/document/frame/fr00001371.htm>

Q16 どれ位の学生がアパートで下宿をしているのですか。

A16 残念ですが、大学として正確な数字を把握しているわけではありません。

Q17 修学旅行はどこへ行くのですか。

A17 修学旅行はありません。ただ、各コースの実習などで、他の学生と寝食をともにする機会があります。

Q18 交通手段としては何が一番利用されているのですか。

A18 正確なところはわかりません。ただし徒歩や自転車での通学も多く、このために用意された自転車置き場はすぐにいっぱいになってしまうのが実情です。また遠くからですと静鉄ジャストラインのバスを利用される方もおられます。

Q19 車やバイクでの通学はできるのですか。

A19 身体に障害のある学生や、高齢者、女子大学院生で夜間の通学に困難を覚える場合等といった特別な事情のある方を除いて、自動車での登校は学生には基本的に認められません。バイクや原動機付自転車（原チャ）は入り口近くの自転車置き場に置くことになり、内部への乗り入れは寮生や一部の特別な学生以外は認められていません。

## 5. 就職・進学関連

Q1 就職活動とは具体的に何をしますか。

A1 就職活動に関しては、静岡大学就職情報支援室内の「就職までのスケジュール」のページをご覧ください。

<http://www.shizuoka.ac.jp/syusyoku/schedule.html>

Q2 インターンシップとはどういうものですか。

A2 インターンシップとは、学生が、一定期間、企業内で研修生として働くことです。静岡大学におけるインターンシップの取組みについては、静岡大学就職情報支援室内のページをご覧ください。

<http://www.shizuoka.ac.jp/syusyoku/internship.html>

Q3 教育学部に比べ教職への就職は難しいのですか。

A3 そもそも人文学部において教員免許をとるためには、卒業必要単位に加えて相当数の単位をとらなければならない点を考えても、教育学部に比べて教職への就職は難しいと考えられます。平成 20 年度卒業の学部生進路状況（下記URLから入手可能）について言えば、「教育、学習支援業」への就職者数は、人文学部生が 14 名なのに対して、教育学部生は 165 名です。

[http://www.shizuoka.ac.jp/~syusyoku/h20\\_sinrojokyo.pdf](http://www.shizuoka.ac.jp/~syusyoku/h20_sinrojokyo.pdf)

Q4 テレビ局への就職は過去に例がありますか。

A4 あります。昨年も静岡朝日テレビに就職した学生がいます。

Q5 キャリア形成講座はありますか。

A5 人文学部では、「キャリアデザイン」という科目を開講しています。大学卒業後の進路設計の方法、それに応じた大学での学習意義などを学びます。

Q6 大学院では、大学で学んだことをより深く学ぶのですか。

A6 そうです。

## 6. 入試関連

Q1 面接ではどのようなことを聞かれるのですか。また、どんな人が選ばれるのですか。

A1 面接での質問の具体的な内容については公表できません。面接での判断基準については、近日公表される『平成 22 年度推薦入学学生募集要項』をご確認下さい。募集要項は、下記URLから全文を入手できます。**(現在公開されているのは昨年度のもので)**

<http://www.shizuoka.ac.jp/nyuushi/subscription/index.html>

Q2 社会学科と法学科両方を受験することはできますか。

A2 同一日程において併願することはできません（同日に試験が行われるため）。例えば前期日程において社会学科と法学科を併願することはできません。他方、日程が違えば併願は可能です。例えば、前期日程で社会学科を受験し、後期日程で法学科を受験することはできます。ただし、前期日程での試験で本学又は他の国公立大学に合格し、所定の期日までに入学手続きを行った人は、後期日程試験を受験しても合格者となりませんのでご注意下さい。

## 7. その他

Q1 学生による授業評価を行っていますか。

A1 Faculty Development (FD) 活動の一環として行っています。静岡大学におけるFD活動に関しては、大学教育センター内の以下のページをご覧ください。

[http://www.shizuoka.ac.jp/kyouyou/FD\\_Section/index\\_blue.html](http://www.shizuoka.ac.jp/kyouyou/FD_Section/index_blue.html)

Q2 講義のスタイル（黒板・パワーポイント）はどのように決まっていますか。

A2 講義のスタイルは、担当教員によって決められます。もし講義に対する要望などがあれば、アンケート等を通じて教員に伝えることができます。

Q3 静岡市近郊の名所・娯楽施設などを教えてほしいのですが。

A6 静岡市ホームページ内の「観光情報」や「文化情報」のページをご覧ください。<http://www.city.shizuoka.jp/index.html>

## 8. ご意見・ご要望

コース説明会は年三回行うほうがよいと思います。

ご意見ありがとうございます。今後検討していきます。

オープンキャンパスの事前申込をするなら、ある程度人数を制限したほうがよいと思います。

ご意見ありがとうございます。今後のオープンキャンパスのあり方に関しては、今回の反省も踏まえて見直していきたいと考えております。

コース別の模擬授業をしてほしいのですが。

ご意見ありがとうございます。模擬講義をコース別説明時間の枠内で行う可能性もあると思います。今後検討していきます。